

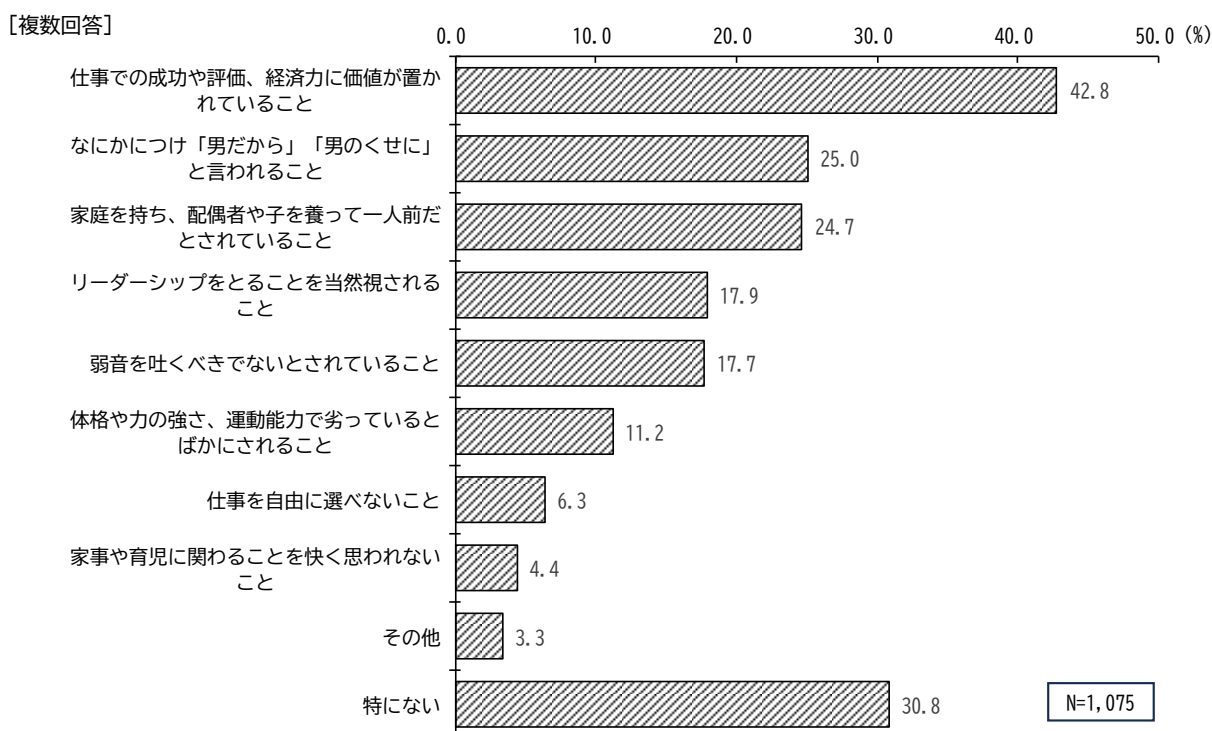
2 男性の参画について

(1) 男性として生きづらさを感じることはどのようか（男性の方のみ）

問12 あなたが、男性として生きづらさを感じるのはどのようなことですか。あてはまるものの番号を、すべて選んでください。

●「仕事での成功や評価、経済力に価値が置かれていること」が 42.8%で多い

男性として生きづらさを感じることは、「仕事での成功や評価、経済力に価値が置かれていること」が最も多く 42.8%、次いで「なにかにつけ「男だから」「男のくせに」と言われること」が 25.0%、「家庭を持ち、配偶者や子を養って一人前だとされていること」が 24.7%と続いている。なお、「特にない」は 30.8%である。



【年代別】

どの年代においても「仕事での成功や評価、経済力に価値が置かれていること」が最も多くなっている。

なお、「特にない」は18～29歳と60歳以上で30%を超えており、70歳以上が42.5%となっている。

※太字は上位3つ（「その他」・「特にない」を除く）、下線は最上位

〔複数回答〕	県全体 (N=1,075)	18～19歳 (N=85)	20～29歳 (N=146)	30～39歳 (N=254)	40～49歳 (N=210)	50～59歳 (N=120)	60～69歳 (N=150)	70歳以上 (N=106)
仕事での成功や評価、経済力に価値が置かれていること	42.8	40.0	36.3	44.1	46.7	52.5	43.3	33.0
なににかにつけ「男だから」「男のくせに」と言われること	25.0	37.6	34.9	31.5	17.6	23.3	20.7	7.5
家庭を持ち、配偶者や子を養って一人前だとされていること	24.7	27.1	22.6	31.5	17.1	30.0	18.7	25.5
リーダーシップをとることを当然視されること	17.9	11.8	15.8	19.3	21.4	21.7	17.3	12.3
弱音を吐くべきでないとされていること	17.7	20.0	22.6	20.5	12.9	19.2	17.3	11.3
体格や力の強さ、運動能力で劣っているとばかにされること	11.2	16.5	20.5	13.8	5.2	8.3	4.0	13.2
仕事を自由に選べないこと	6.3	0.0	5.5	7.5	9.0	8.3	6.7	1.9
家事や育児に関わることを快く思われないこと	4.4	3.5	6.8	4.7	5.7	1.7	2.7	3.8
その他	3.3	5.9	1.4	6.3	4.3	1.7	0.0	1.9
特にない	30.8	30.6	34.2	28.0	29.5	20.0	35.3	42.5

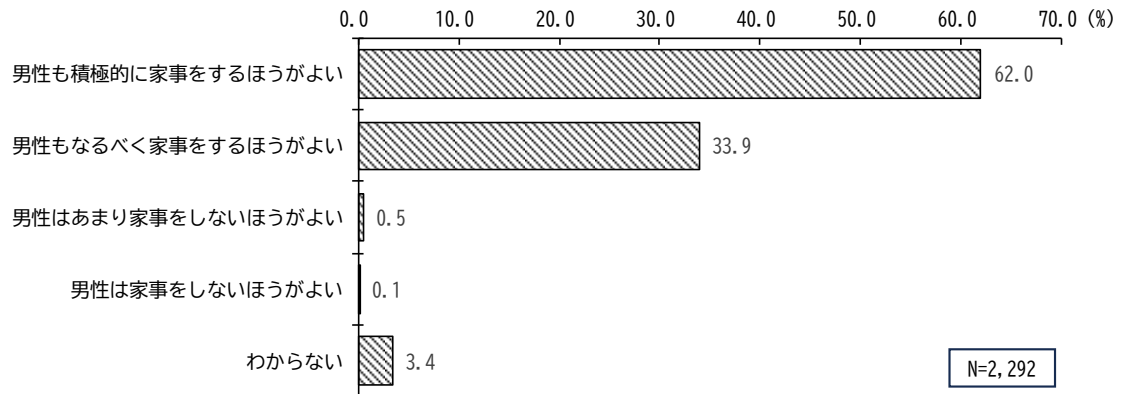
単位：%

(2) 男性が家事をすること

問13 あなたは、男性が家事をすることについてどう思いますか。あてはまるものの番号を、1つだけ選んでください。

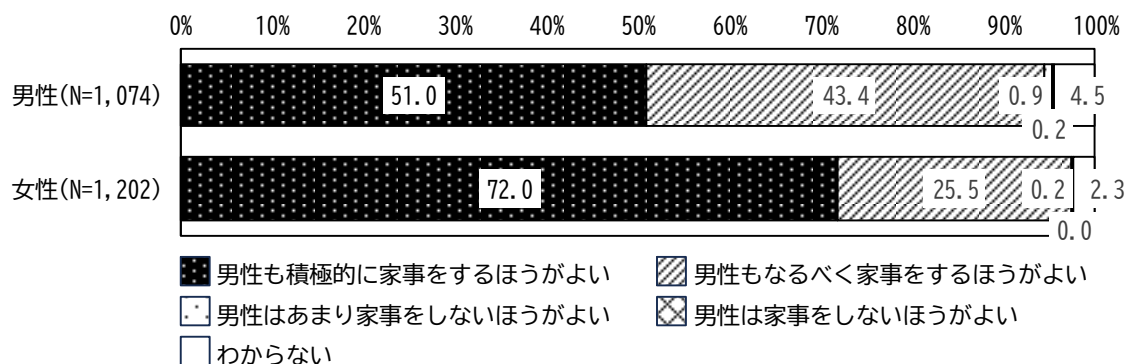
●「男性も積極的に家事をするほうがよい」が62.0%で最多

男性が家事をすることについては、「男性も積極的に家事をするほうがよい」が最も多く62.0%、次いで「男性もなるべく家事をするほうがよい」が33.9%となっている。



【性別】

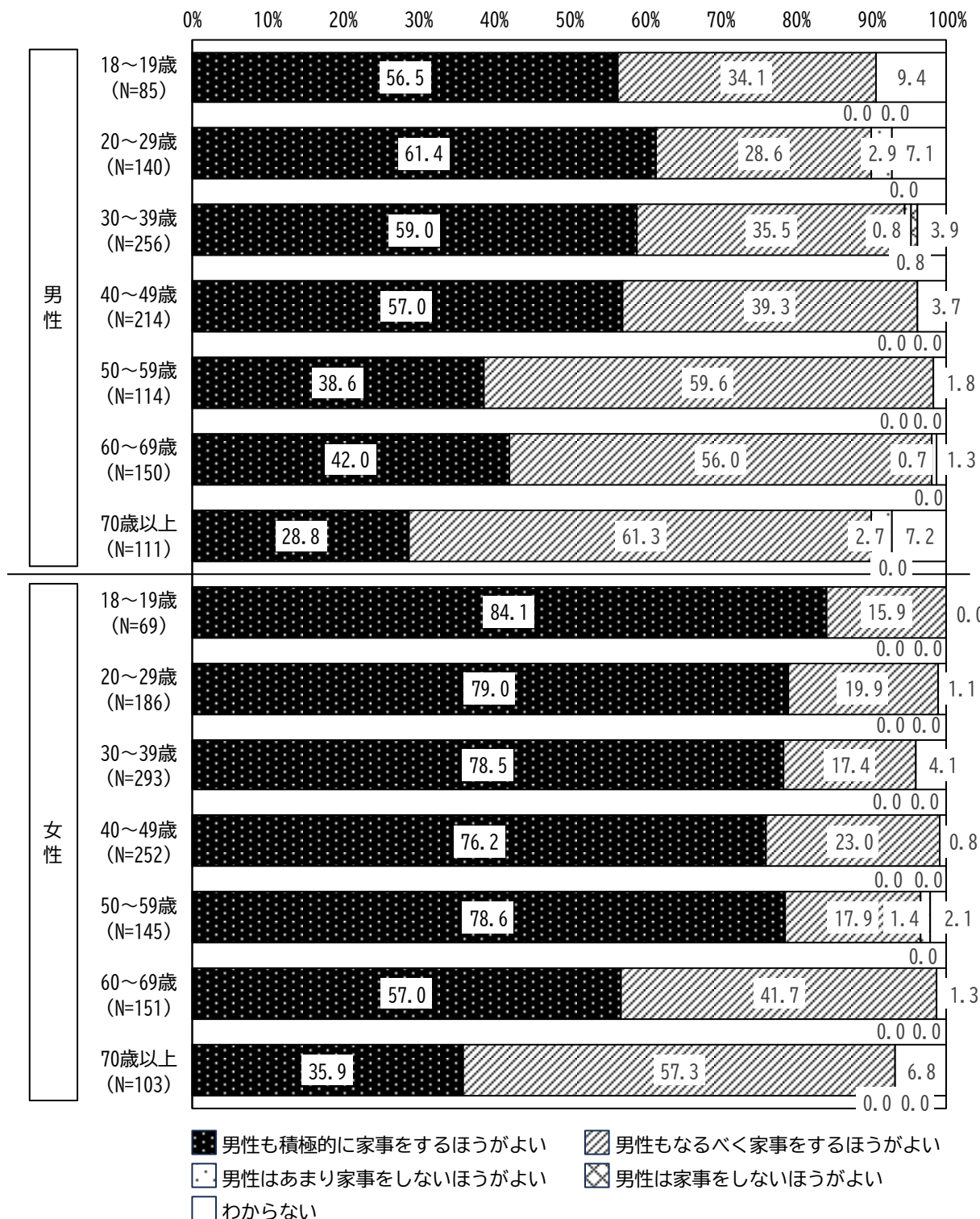
男性、女性とも「男性も積極的に家事をするほうがよい」が最も多く、男性が51.0%、女性が72.0%、次いで「男性もなるべく家事をするほうがよい」が多く、男性が43.4%、女性が25.5%となっている。



【性・年代別】

男性では、18～49 歳は「男性も積極的に家事をするほうがよい」が最も多くなっている。

女性では、18～69 歳は「男性も積極的に家事をするほうがよい」が最も多くなっている。



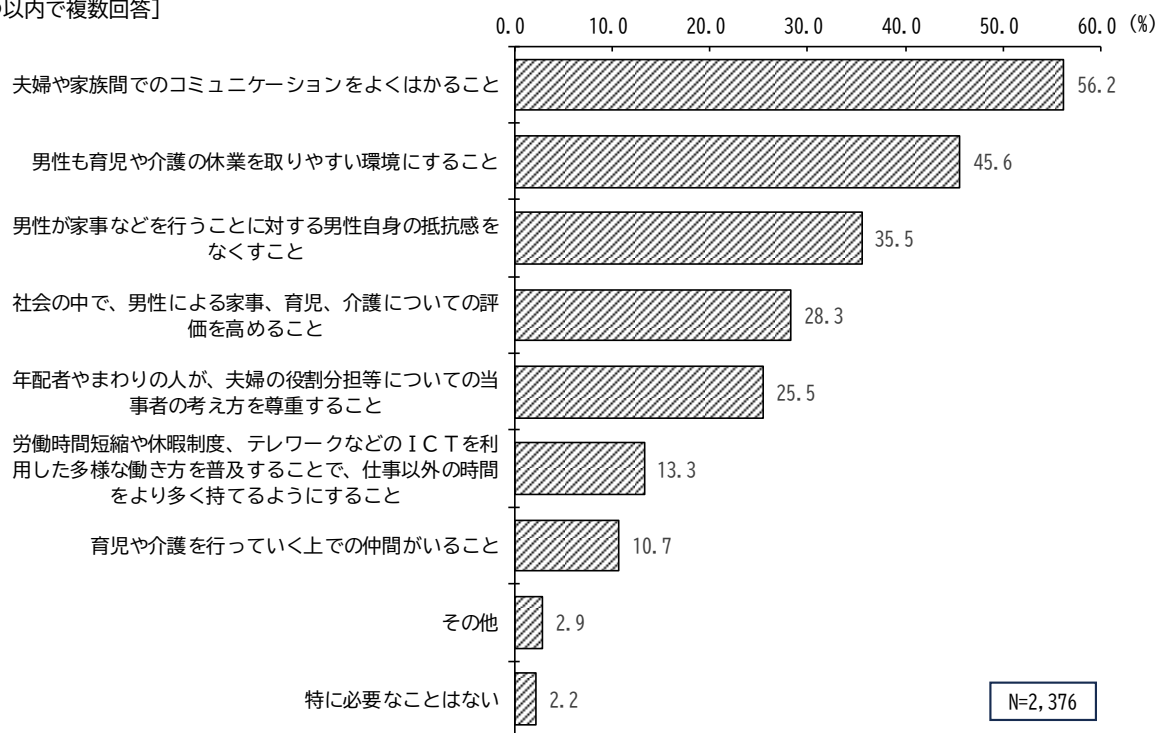
(3) 男性が家事、育児、介護等に積極的に参加するために必要なこと

問14 あなたは、今後男性が女性とともに家事、育児、介護等の家庭生活に積極的に参加していくためには、どのようなことが必要だと思いますか。必要だと思うものの番号を、3つまで選んでください。

●「夫婦や家族間でのコミュニケーション」や「育児や介護休業を取得しやすい環境」が多い

男性が家事、育児、介護等に積極的に参加するために必要なことは、「夫婦や家族間でのコミュニケーションをよくはかること」が最も多く 56.2%、次いで「男性も育児や介護の休業を取りやすい環境にすること」が 45.6%となっている。

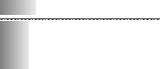
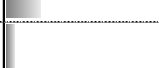
[3つ以内で複数回答]



【性別】

男性、女性とも「夫婦や家族間でのコミュニケーションをよくはかること」が最も多く、男性が 56.5%、女性が 56.4%、次いで「男性も育児や介護の休業を取りやすい環境にすること」が多く、男性が 45.7%、女性が 45.9%となっている。

※太字は上位3つ（「その他」・「特に必要なことはない」を除く）、下線は最上位

〔3つ以内で複数回答〕	県全体(N=2,376)	男性(N=1,082)	女性(N=1,273)
夫婦や家族間でのコミュニケーションをよくはかること	 56.2	 56.5	 56.4
男性も育児や介護の休業を取りやすい環境にすること	 45.6	 45.7	 45.9
男性が家事などを行うことに対する男性自身の抵抗感をなくすこと	 35.5	 29.9	 40.4
社会の中で、男性による家事、育児、介護についての評価を高めること	 28.3	 30.4	 26.7
年配者やまわりの人が、夫婦の役割分担等についての当事者の考え方を尊重すること	 25.5	 23.8	 27.0
労働時間短縮や休暇制度、テレワークなどのICTを利用した多様な働き方を普及することで、仕事以外の時間をより多く持てるようにすること	 13.3	 13.2	 13.5
育児や介護を行っていく上での仲間がいること	 10.7	 9.1	 12.3
その他	 2.9	 2.6	 3.2
特に必要なことはない	 2.2	 3.3	 1.2

単位：%

【性・年代別】

男性では、18～19 歳、70 歳以上を除く年代は「夫婦や家族間でコミュニケーションをよくはかること」が、18～19 歳、70 歳以上は「男性も育児や介護の休業を取りやすい環境にすること」が最も多くなっている。

女性では、18～19 歳を除く年代は「夫婦や家族間でコミュニケーションをよくはかること」が、18～19 歳は「男性も育児や介護の休業を取りやすい環境にすること」が最も多くなっている。50 歳以上は「男性が家事などを行うことに対する男性自身の抵抗感をなくすこと」も多くなっている。

※太字は上位3つ（「その他」・「特に必要なことはない」を除く）、下線は最上位

[3つ以内で複数回答]	県全体 (N=2,376)	男性							女性						
		18～19 歳 (N=85)	20～29 歳 (N=146)	30～39 歳 (N=258)	40～49 歳 (N=212)	50～59 歳 (N=118)	60～69 歳 (N=148)	70歳以 上 (N=111)	18～19 歳 (N=77)	20～29 歳 (N=203)	30～39 歳 (N=297)	40～49 歳 (N=281)	50～59 歳 (N=151)	60～69 歳 (N=159)	70歳以 上 (N=101)
夫婦や家族間でのコミュニケーションをよくはかること	56.2	44.7	<u>54.8</u>	<u>59.7</u>	<u>47.6</u>	<u>61.9</u>	<u>69.6</u>	52.3	48.1	<u>65.5</u>	<u>59.9</u>	<u>49.1</u>	<u>54.3</u>	<u>52.8</u>	<u>64.4</u>
男性も育児や介護の休業を取りやすい環境にすること	45.6	<u>54.1</u>	51.4	47.7	38.2	31.4	47.3	<u>55.0</u>	<u>68.8</u>	55.2	45.5	37.4	36.4	50.3	41.6
男性が家事などを行うことに対する男性自身の抵抗感をなくすこと	35.5	37.6	31.5	23.3	33.5	28.0	29.1	34.2	48.1	27.6	35.0	36.7	53.0	51.6	50.5
社会の中で、男性による家事、育児、介護についての評価を高めること	28.3	28.2	21.2	<u>29.5</u>	<u>34.9</u>	28.0	<u>41.9</u>	24.3	18.2	22.7	21.2	28.1	29.8	41.5	24.8
年配者やまわりの人が、夫婦の役割分担等についての当事者の考え方を尊重すること	25.5	25.9	21.9	23.6	16.0	<u>28.8</u>	25.0	32.4	24.7	25.1	26.9	25.3	25.2	30.8	35.6
労働時間短縮や休暇制度、テレワークなどのICTを利用した多様な働き方を普及することで、仕事以外の時間をより多く持てるようにすること	13.3	14.1	6.2	9.7	15.1	11.9	19.6	19.8	7.8	8.4	15.8	12.8	13.9	17.0	17.8
育児や介護を行っていく上での仲間がいること	10.7	12.9	0.7	10.9	4.7	12.7	8.8	18.9	14.3	11.8	16.2	15.3	7.3	7.5	6.9
その他	2.9	0.0	3.4	3.1	5.2	1.7	0.0	1.8	2.6	3.0	5.1	3.6	2.6	1.3	2.0
特に必要なことはない	2.2	<u>7.1</u>	5.5	2.3	3.8	0.0	2.0	4.5	0.0	0.0	1.3	1.4	2.6	0.0	3.0

単位：%

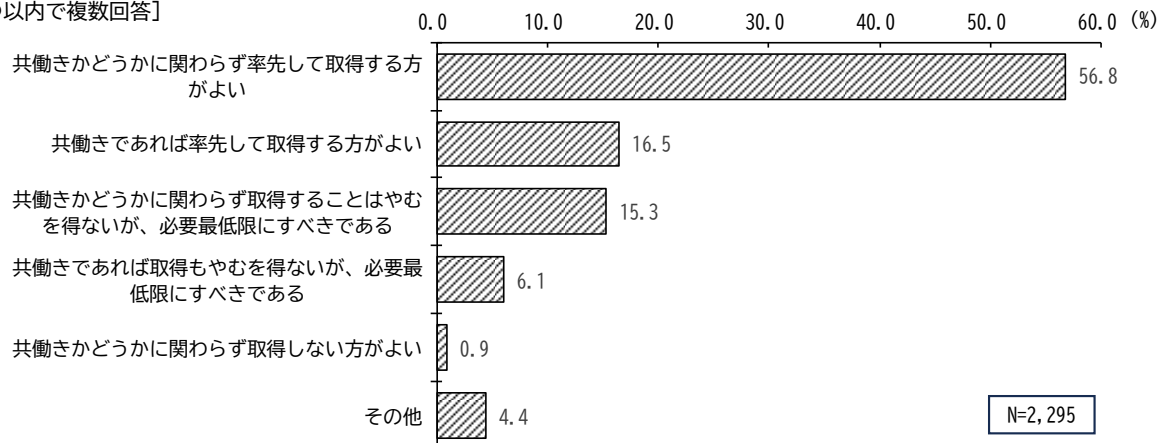
(4) 男性が育児休業を取得すること

問15 男性が育児休業を取得することをどのように思いますか。あなたの考えに近いものの番号を、1つだけ選んでください。

●「共働きかどうかに関わらず率先して取得する方がよい」が 56.8%で最多

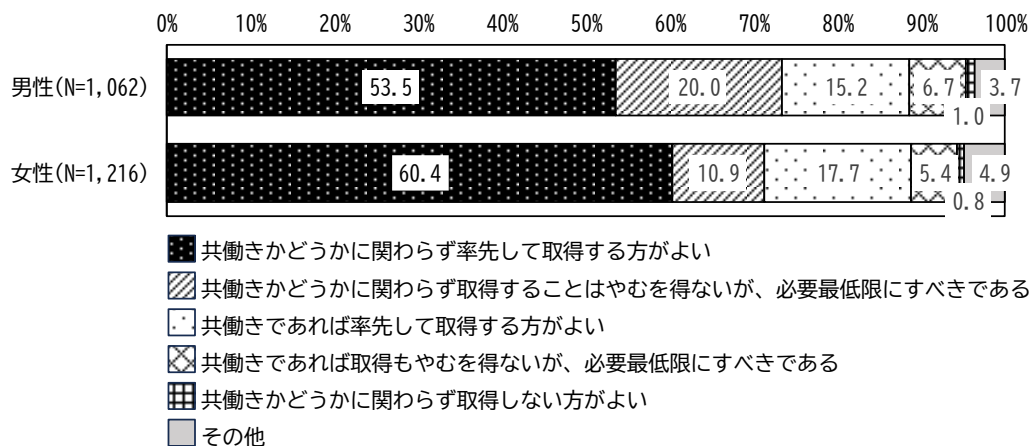
男性が育児休業を取得することは、「共働きかどうかに関わらず率先して取得する方がよい」が最も多く 56.8%、次いで「共働きであれば率先して取得する方がよい」が 16.5%、「共働きかどうかに関わらず取得することはやむを得ないが、必要最低限にすべきである」が 15.3%と続いている。

[3つ以内で複数回答]



【性別】

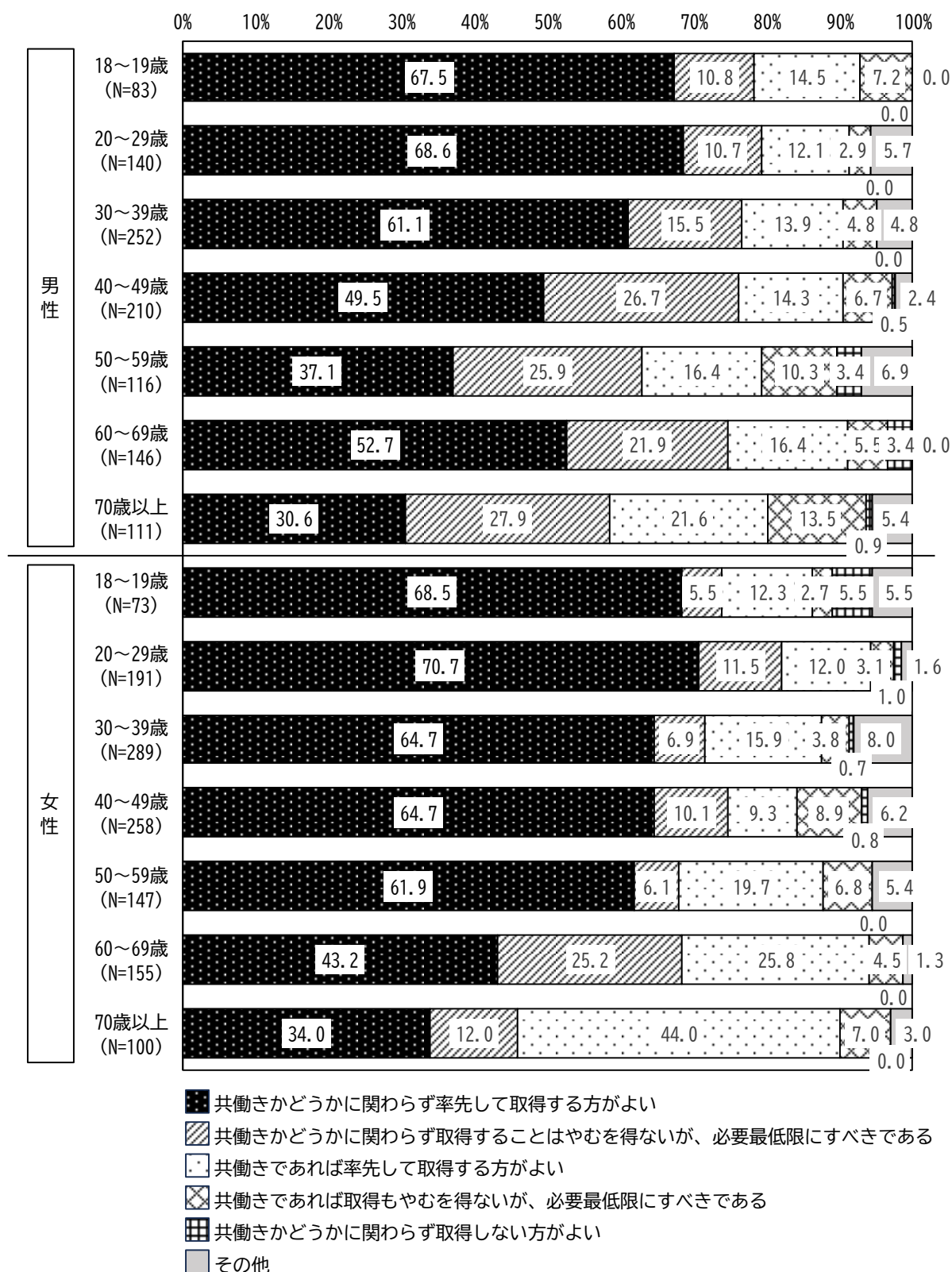
男性、女性とも「共働きかどうかに関わらず率先して取得する方がよい」が最も多く、男性が 53.5%、女性が 60.4%となっている。



【性・年代別】

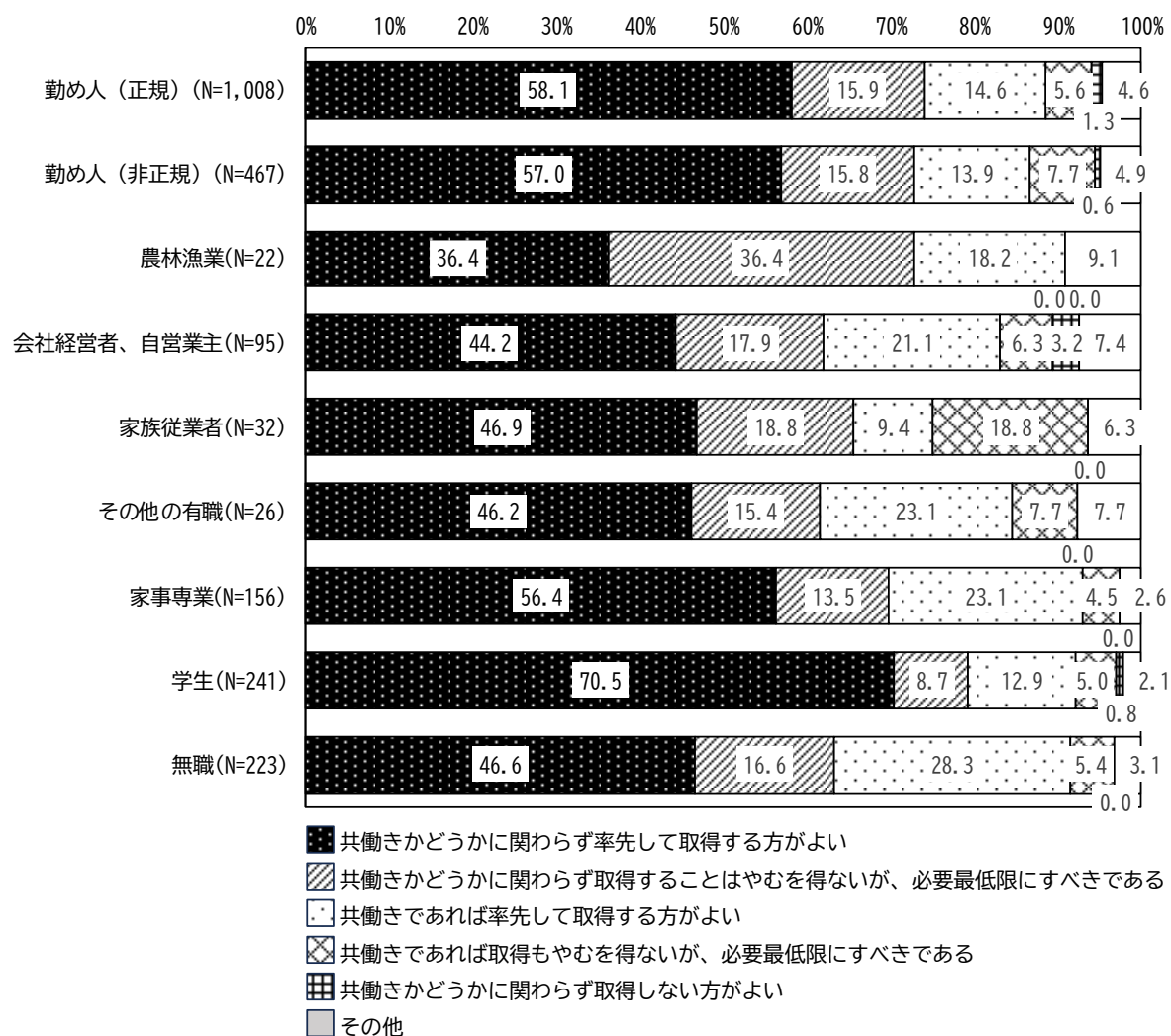
男性では、どの年代においても「共働きかどうかに関わらず率先して取得する方がよい」が最も多くなっている。

女性では、70歳以上を除く年代は「共働きかどうかに関わらず率先して取得する方がよい」が、70歳以上は「共働きであれば率先して取得する方がよい」が最も多くなっている。



【職業別】

職業別では、どの職業においても「共働きかどうかに関わらず率先して取得する方がよい」が最も多くなっている。（農林漁業は「共働きかどうかに関わらず取得することはやむを得ないが、必要最低限にすべきである」と同率）



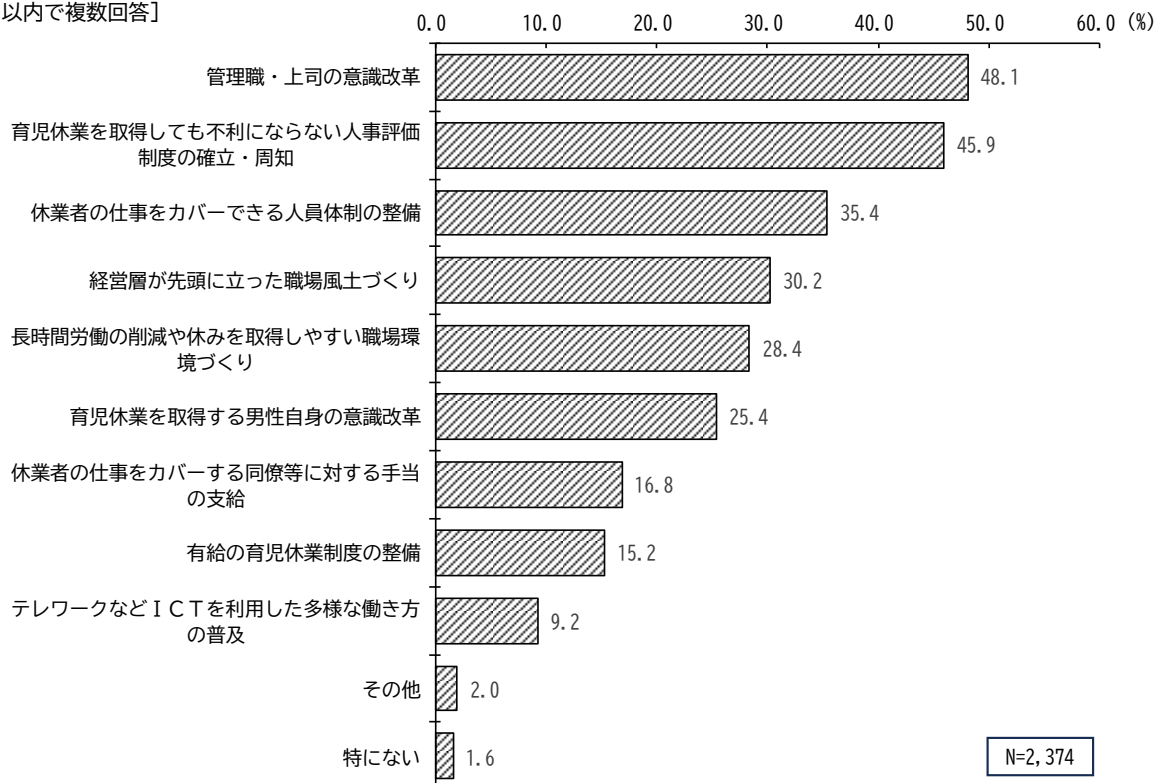
(5) 男性の育児休業の取得を進めるために職場で必要な取組

問16 男性の育児休業の取得を進めるために、職場においてどのような取組が必要だと思いますか。あなたの考えに近いものの番号を、3つまで選んでください。

●「管理職・上司の意識改革」が48.1%で最多

男性の育児休業の取得を進めるために職場で必要な取組は、「管理職・上司の意識改革」が最も多く48.1%、次いで「育児休業を取得しても不利にならない人事評価制度の確立・周知」が45.9%、「休業者の仕事をカバーできる人員体制の整備」が35.4%と続いている。

[3つ以内で複数回答]



【性別】

男性では、「管理職・上司の意識改革」が最も多く 47.3%、次いで「育児休業を取得しても不利にならない人事評価制度の確立・周知」が 40.0%となっている。

女性では、「育児休業を取得しても不利にならない人事評価制度の確立・周知」が最も多く 51.4%、次いで「管理職・上司の意識改革」が 49.2%となっている。

※太字は上位3つ（「その他」・「特にない」を除く）、下線は最上位

〔3つ以内で複数回答〕	県全体(N=2,374)	男性(N=1,082)	女性(N=1,271)
管理職・上司の意識改革	48.1	47.3	49.2
育児休業を取得しても不利にならない人事評価制度の確立・周知	45.9	40.0	<u>51.4</u>
休業者の仕事をカバーできる人員体制の整備	35.4	33.6	36.9
経営層が先頭に立った職場風土づくり	30.2	37.5	24.2
長時間労働の削減や休みを取得しやすい職場環境づくり	28.4	26.2	30.4
育児休業を取得する男性自身の意識改革	25.4	25.6	25.2
休業者の仕事をカバーする同僚等に対する手当の支給	16.8	14.7	18.6
有給の育児休業制度の整備	15.2	18.0	12.9
テレワークなどICTを利用した多様な働き方の普及	9.2	9.1	9.5
その他	2.0	3.4	0.8
特にない	1.6	2.1	0.9

単位：%

【性・年代別】

男性では、18～49 歳は「管理職・上司の意識改革」が、50～59 歳は「休業者の仕事をカバーできる人員体制の整備」が、60 歳以上は「育児休業を取得しても不利にならない人事評価制度の確立・周知」が最も多くなっている。(20～29 歳は「育児休業を取得しても不利にならない人事評価制度の確立・周知」、60～69 歳は「経営層が先頭に立った職場風土づくり」と同率)

女性では、30～49 歳を除く年代は「育児休業を取得しても不利にならない人事評価制度の確立・周知」が、30～49 歳は「管理職・上司の意識改革」が最も多くなっている。

※太字は上位3つ（「その他」・「特にない」を除く）、下線は最上位

[3つ以内で複数回答]	県全体 (N=2,374)	男性							女性						
		18～19 歳 (N=83)	20～29 歳 (N=146)	30～39 歳 (N=258)	40～49 歳 (N=212)	50～59 歳 (N=120)	60～69 歳 (N=148)	70歳以上 (N=111)	18～19 歳 (N=77)	20～29 歳 (N=203)	30～39 歳 (N=297)	40～49 歳 (N=279)	50～59 歳 (N=151)	60～69 歳 (N=159)	70歳以上 (N=101)
管理職・上司の意識改革	48.1	62.7	46.6	48.1	52.4	30.8	45.9	45.0	42.9	48.3	48.1	49.8	48.3	49.1	58.4
育児休業を取得しても不利にならない人事評価制度の確立・周知	45.9	45.8	46.6	32.9	30.7	41.7	50.7	46.8	55.8	52.2	44.4	49.1	49.7	54.7	69.3
休業者の仕事をカバーできる人員体制の整備	35.4	22.9	25.3	33.3	34.4	44.2	35.1	36.0	26.0	36.0	37.7	34.1	41.1	40.3	42.6
経営層が先頭に立った職場風土づくり	30.2	36.1	30.8	34.1	41.0	31.7	50.7	38.7	27.3	18.7	19.2	28.0	30.5	28.9	17.8
長時間労働の削減や休みを取得しやすい職場環境づくり	28.4	19.3	33.6	30.2	20.8	30.0	24.3	20.7	36.4	35.0	35.0	26.9	26.5	28.9	21.8
育児休業を取得する男性自身の意識改革	25.4	18.1	28.8	24.8	21.7	31.7	23.0	34.2	19.5	23.2	23.9	24.4	27.8	22.6	40.6
休業者の仕事をカバーする同僚等に対する手当の支給	16.8	8.4	17.1	19.4	19.8	11.7	8.1	6.3	15.6	16.7	24.6	19.7	18.5	18.2	4.0
有給の育児休業制度の整備	15.2	21.7	20.5	18.2	14.6	8.3	25.7	18.9	20.8	16.7	14.5	9.0	4.6	17.0	11.9
テレワークなどICTを利用した多様な働き方の普及	9.2	9.6	0.0	10.1	10.8	11.7	8.1	13.5	16.9	8.9	11.1	10.0	9.3	6.9	4.0
その他	2.0	2.4	0.0	6.2	5.2	5.0	0.0	1.8	0.0	0.0	2.4	0.0	0.0	0.6	2.0
特にない	1.6	4.8	1.4	0.8	4.7	0.0	0.7	3.6	0.0	0.0	0.7	2.2	0.0	0.0	4.0

単位：%

【職業別】

どの職業においても「管理職・上司の意識改革」「育児休業を取得しても不利にならない人事評価制度の確立・周知」が多くなっている。その他の有職では「育児休業を取得する男性自身の意識改革」も多くなっている。

※太字は上位3つ（「その他」・「特にない」を除く）、下線は最上位

[3つ以内で複数回答]	県全体 (N=2,374)	勤め人 (正規) (N=1,040)	勤め人 (非正規) (N=490)	農林漁業 (N=22)	会社経営者 、自営業主 (N=97)	家族 従業者 (N=39)	その他の 有職 (N=26)	家事専業 (N=156)	学生 (N=245)	無職 (N=231)
管理職・上司の意識改革	48.1	45.6	47.6	63.6	40.2	35.9	46.2	52.6	58.4	49.4
育児休業を取得しても不利にならない人事評価制度の確立・周知	45.9	38.8	54.7	27.3	43.3	28.2	61.5	48.1	57.1	51.1
休業者の仕事をカバーできる人員体制の整備	35.4	38.7	34.9	36.4	38.1	25.6	15.4	41.0	20.0	38.5
経営層が先頭に立った職場風土づくり	30.2	31.1	29.2	27.3	28.9	20.5	30.8	30.8	29.8	33.3
長時間労働の削減や休みを取得しやすい職場環境づくり	28.4	30.8	30.2	13.6	22.7	25.6	23.1	25.6	27.3	22.9
育児休業を取得する男性自身の意識改革	25.4	24.4	21.8	31.8	25.8	17.9	53.8	32.1	22.4	32.9
休業者の仕事をカバーする同僚等に対する手当の支給	16.8	20.3	13.5	0.0	22.7	20.5	7.7	14.7	15.1	8.7
有給の育児休業制度の整備	15.2	14.4	11.4	31.8	15.5	15.4	15.4	19.2	19.6	16.9
テレワークなどICTを利用した多様な働き方の普及	9.2	9.5	9.4	0.0	11.3	7.7	15.4	9.0	11.0	6.5
その他	2.0	3.2	0.6	0.0	5.2	0.0	0.0	1.3	0.0	1.7
特にない	1.6	1.0	1.4	9.1	0.0	12.8	0.0	1.3	1.6	2.2

単位：％